大災佐

鹿児島大学病院広報誌

5号

鹿児島大学医学部·歯学部附属病院広報委員会広報誌編集部会



理念

鹿児島大学病院は、21世紀に輝くヒューマントータルケア病院の構築を目指し、医療人の育成及び医学・歯学の研究の充実と発展に貢献すると共に、常に患者さん本位の原点に立った、質の高い医療を提供します。

基本 方針

- 1. 患者さんの権利を尊重し、安心で安全な納得のいく治療 を心がけます。
- 2.質の高い医療、先進的医療の充実を図り、地域の中核的医療機関として貢献します。
- 3. 教育·研修病院として、地域の医療機関との連携を図り、 人間性豊かな使命感にあふれる医療人を育成します。
- 4. 診療を通じてわが国の医学・歯学の研究を推進し、医学・ 歯学及び医療の国際貢献を目指します。
- 5.安全で効率の高い病院運営体制を確立します。

患者さんの権利と責務

〈患者さんの権利〉

- 1.誰でも良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 2.人の尊厳は、医療行為のあらゆる場面において尊重されます。
- 3. 医学的な状態、診断、処置その他の個人情報は保護されます。
- 4.治療・検査の方法、薬の内容等について十分な情報と説明を受け、理解した後、同意・拒否を選択する権利があります。
- 5.診療録等に記録された自己の診療内容について、本院の規則により、情報の提供を受ける権利があります。

〈患者さんの責務〉

- 1. 医療従事者が最善かつ適切な診療を行うために、自身の健康状態に関する情報をできるだけ正確に伝える責務があります。
- 2. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするために、院内の医療の妨 げとならないように協力する責務があります。

様々な疾患の治療に幅広く応用される高気圧酸素療法

救急部

私たちが何気なく吸っている空気の中に21%の酸素が含まれています。体内に取り入れたこの酸素を利用して生命活動が行われていますが、ひとたび酸素不足の状態に陥ると体内の組織は機能が低下し、更に生命に危機的状況になると直ちに気道を確保するなどの応急処置を行う必要性も出てきます。高気圧酸素治療は、必要な酸素を組織の隅々まで供給することによって組織の修復や臓器機能の回復を図ろうとするものです。最近ではエステティックサロンなどでも簡易式の機種が美容目的に実用化されてきていますが、当院では、通常1時間30分の治療に主室に6名、副室に2名の計8名程度まで一度に治療でき、様々な疾患の治療目的で各診療科からの依頼を受けて行っております。これからも皆様の期待に応える様に努力してまいりたいと思っております。





高気圧酸素治療室の内部

検尿異常を放置していませんか?

あなたは健診で検尿異常を指摘されたことはありませんか? 自覚症状がないために放置していませんか? 昨年まで異常なかったから大丈夫と思っていませんか?

ある時から突然検尿異常が出てくることはよくあります。その際に考えられる病気は年齢や検尿所見によって様々ですが、比較的多く見られるものとしてIgA腎症という病気があります。これは、IgAという免疫グロブリンが腎臓に沈着することで起こってくる病気で、小児から成人までいつでも発症する可能性があり、20年で約40%が腎不全になるといわれているため早期診断・治療が重要です。診断

は腎生検(組織を一部採って顕微鏡で見る検査)で行っています。治療はまだ確立していませんが、現在最も積極的に行われているのは扁桃摘出術+ステロイドパルス療法です。当科でもこの治療を積極的に行い腎機能を守るとともに、IgA腎症という病気の原因を追究するための研究も行っています。

検尿異常を指摘されたら、決して安易に考えず必ず腎臓内 科へご相談下さい。



平成19年度 鹿児島大学病院診療案内

○初診·再診 ● 初診 ○再診 — 休診 ●指定来院

〈医科診療部門科名〉	階	月	火	水	木	金
心臓血管内科	2 _F	0	<u></u>	0	<u></u>	<u></u>
心臓血管外科	3 F	予約制	0	予約制	0	予約制
消化器内科	2 _F	0	検査のみ	検査のみ	0	検査のみ
消化器外科(I)	3 F	0	_	0	_	
消化器外科(Ⅱ)	3 _F	_	0	_	0	_
神経内科	2 _F	0	0	0	0	0
脳神経外科	3 F	_	0		0	0
呼吸器内科	2 _F	0	0	0	<u></u>	0
呼吸器外科(I)	3 _F	O				
呼吸器外科(Ⅱ)	3 _F	_	0		O	
心身医療科	3 _F	午前	午前	一前	午前 午後	午前
腎臓内科	2 F	O	_	0	O	0
泌尿器科	3 F	0	0		0	0
血液·膠原病内科	2 F	0	0		O	0
糖尿病·内分泌内科	2 _F	0	0		O	0
乳腺·内分泌外科	3 F	0	予約制		_	
神経科精神科	3 F	O	_		O	
小児科	2 F	0	0		<u></u>	
小児外科	3 _F	_	0	午前	O	I
産科、婦人科	3 _F	午前	婦人科のみ午後	午前	婦人科 のみ午後	午前
整形外科・リウマチ外科	2 F	午前 午後	午前 午後	午前	_	午前
皮膚科	3 F	O	0		O	
眼 科	2 F	O	_		_	
耳鼻咽喉科·頭頸部外科	3 _F	O	検査のみ		検査のみ	
放射線科	2 _F	0	0	0	<u></u>	0
麻酔科	3 _F	0	0		<u></u>	0
リハビリテーション科 (霧島リハビリテーションセンター)	1 F	0	0		0	<u></u>

〈歯科診療部門名〉	階	月	火	水	木	金		
口腔保健科	3 F	0	0	0	<u></u>	0		
矯正歯科	3 _F	0	O	0	O	0		
小児歯科	3 F	0	0	0	O	0		
保存科	2 _F	0	0	0	0	0		
歯周病科	2 F	0	0	0	0	0		
冠・ブリッジ科	2 _F	初診は奇数日、再診は月~金						
義歯補綴科	2 _F	初診は偶数日、再診は月~金						
口腔外科	3 F	0	0	0	0	2・4週のみ		
口腔顎顔面外科	3 _F	0	0	0	0	 1⋅3⋅5週のみ		
顎顔面放射線科	1 F	0	0	0	0	0		
歯科麻酔科	3 _F	0	0	0	<u></u>	0		
全身管理歯科治療部	2 _F	0	0	0	<u></u>	0		
歯科総合診療部	2 _F	O	0	0	<u></u>	0		

▶ 紹介状について

本院は、高度の医療を提供する「特定機能病院」となってお ります。本院を初めて受診される際は、他の医療機関から の紹介状をご持参されるようお願いします。

紹介状のない方は、3,150円(特定療養費)を自己負担して いただくことになりますので、ご了承ください。

▶ 予約診療制について

再診は予約診療制を実施しておりますので、当日の診療が 終わりましたら、診療部門科で次回の診察を受けられる日 時を予約してください。(予約なしでも受診できますが、待 ち時間が長くなります。)



医科診療棟

「女性専用外来診察」は完全予約制になっております。

連絡先

TEL〈女性専用外来〉 099-275-5970(8:00~17:00)

【受付時間】8:30~11:00 【診療時間】8:30~17:00

【休 診 日】土曜日·日曜日·祝祭日·年末年始(12月29日~1月3日) ※診療部門科の都合により、診療日が変更になることもあります。



歯科診療棟

歯科の再診はすべて予約制です。

【受付時間】(初診)8:30~16:00

※口腔外科・口腔顎顔面外科は12:00まで

(再診)8:30~17:30

※歯科の再診はすべて予約制

【診療時間】8:30~18:30

【休 診 日】土曜日·日曜日·祝祭日·年末年始(12月29日~1月3日) ※診療部門科の都合により、診療日が変更になることもあります。

『7:1』導入で…

看護部

医療・看護に患者満足が期待される中で、当院におきましても今年度看護職員配置基準「7:1」導入に向け 準備を進めており、これまで以上の手厚い看護を提供する体制が整いつつあります。

『桜ヶ丘だより3号』でご案内しましたように、「ベッドサイドに目を向けよう・相手のおもいをくみとろう!」を方針として、患者満足に繋がる看護サービスの提供に努めてまいりました。

7対1算定病院では、看護現場への影響として「一人ひとりの患者さんのケアの時間が増えた」「新人の指導・サポートの時間が増えた」などがあげられています。当院でも快適な入院生活を送っていただけるように、

主治医と連携しながら担当看護師が「患者さん一人ひとりに充分対応できるように」という想いを込め、患者さんから見た私の看護師(マイ・ナース)体制を新プランとして取り組んでいます。

また、一人前の看護職員として質の高い看護を提供できるように、段階的に 看護実践能力を身につけていく教育システム(クリニカルラダー制)を導入し ています。チーム医療の一員として、輝いて働く看護師が育っていくと考えて います。

安心で安全な看護を求めておられる患者さんの期待に、今まで以上に応えることができるよう最善をつくします。



お子さまのお口の健康を守る

▶通常のむし歯治療

予防管理を含めて、カリエスリスクを考慮した診療を行っています。

▶予防を中心とした歯科的管理

お子さまのお口の健康を維持するために歯ブラシ指導やフッ化物塗布、 シーラントなどを行っています。

▶むし歯治療が困難なお子さま

1)治療を円滑に受け入れられない場合 発達段階を考慮し、それぞれのお子さまの 状況に合った対応を心がけています。

〈対応方法〉行動変容法、笑気吸入鎮静法、全身麻酔下歯科治療



笑気吸入鎮静法



全身麻酔下での集中歯科治療

小児歯科



歯ブラシ指導

2)全身的な注意が必要な場合

全身疾患があるお子さまに対しては、血圧 や呼吸の状態を常に監視しながら安全な 治療を心がけています。



モニタ監視下での歯科治療

血液型の役割

輸血部

血液型は何の為にあるのでしょう。ABO血液型の本来の役割はよく分かっていません。ABOやRh血液型以外にさまざまな赤血球抗原があり、Duffy血液型抗原(Fy)もその一つです。Duffyはケモカインレセプターですが、3日熱マラリアの感染レセプターにもなっています。西アフリカのGambia住民は100%がFy(a-b-)(抗原陰性)で、3日熱マラリアに感染しにくい人が選択されたと考えられます。一方、日本人ではFy(a-)の人は1%以下です。このような人がFya抗原に対して抗体を産生した場合、輸血に使う適合血はFy(a-)でなければなりませんが、99%の人は抗原陽性ですので不適合となります。輸血部ではABO血液型以外にもさまざまな血液型に対する抗体(不規則抗体)を検出し、その対応抗原を調べる事で安全な輸血が行なわれるようにしています。入院患者の実に3%もの人が不規則抗体を保有しています。適合率の低い場

合はかなり早めの対策が必要となります。 前もつて抗体の対応抗原を輸血部で調べて おけば(抗体同定検査)、日赤に因子指定血 を捜してもらう事ができますし、輸血部で 自己血を計画的に採取する事もできます。 献血者も減少し慢性的に血液不足になって います。早い時期からの輸血検査とその結 果の確認が必須です。

輸血用血液ストック状況(400ml赤血球)



鹿児島血液センター(1月25日9時現在)

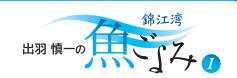
心身の自律をサポートする 心身医療科

心身医療科はその草創期を含めると、40年あまりの歴史をもつ我が国の心療内科の草分けです。摂食障害、生活習慣病を中心に、過敏性腸症候群、機能性胃腸症、慢性疼痛などの心身症(発症や経過に心理的あるいは社会的な問題が深く関わった病態を指します)およびストレス関連疾患を扱っております。

生活習慣病に対する行動変容プログラムを始めとして、心身症やストレス関連疾患に対する心理療法(認知行動療法、臨床動作法、リラクゼーション)、薬物療法、家族療法、集団療法などを行っております。なかでも摂食障害(神経性食欲不振症)に対する入院治療プログラムは我が国における先駆けであり、良好な治療成績を挙げております。

私たちが診療の際に常に心掛けているのは、"ストレス"をどのように受け止め、解釈し、そして対処してきたのか、そのプロセスを患者さんとともに見つめ直すことです。自分自身の成長につながる、より柔軟な対処行動が獲得できるように、そして心身の自律を取り戻せるようにサポートさせていただければと考えております。

春の訪れ



鹿児島のシンボル、桜島を浮かべ、たゆたう海が錦江湾です。岸壁から海中を覗き込んだとき、外海や離島の海の透き通るような美しさはありません。しかし、この少し濁った水は、プランクトンいっぱいの「スープ」なのです。錦江湾は、この「スープ」に育まれたたくさんの命に満ち溢れる、宝の海なのです。

その錦江湾の海底に、陸上より少し遅れて春がやってきました。温んでゆく水が、生きものたちに変化を与えます。

桜島周辺の溶岩の海底では、錦江湾以外の海ではほとんど見られない魚、アカオビハナダイの動きが活発になってきました。冬、大きな群れで暮らしていた彼らですが、繁殖期を前に、雄たちは、なわばりと雌をめぐって、互いに威嚇しあい、激しい闘争を繰り返します。

薄暗い溶岩の海底で、彼らの命が輝くように見えました。



雌(左奥)をめぐって争う、アカオビハナダイの雄(体長10cm)。水深18m。

<出羽 慎一さんプロフィール>

昭和44年大阪府生まれ。鹿児島大学大学院水産学研究科修士課程修了。平成12年「ダイビングサービス海案内」設立。 鹿児島県内の海を中心に、 水中ガイド、生物の生態撮影などを行う。 著書に『桜島の海へ』(2006年・南日本新聞社)がある。

病院所在地



※指宿スカイラインで、指宿方面からお越しの方は、山田I.Cでは出られませんので、中山I.Cで出てください。

※診療のため来院された方は、入構する際受け取った「駐車カード」を持参し、駐車料無料取扱いカウンター(2階)で手続きすると無料になります。時間外・休日は、1階防災センターで手続きしてください。なお、歯科部門は会計窓口(1階)にお出しください。

交通機関

指宿枕崎線「宇宿駅」下車1.2km(徒歩約15分、バス「宇宿小前」乗車約5分)

†電 谷山線「脇田」電停下車1.3km(徒歩約15分、バス「脇田電停前」乗車約5分)

バス 鹿児島市営:大学病院経由桜ケ丘線(18番)

▶朝夕の桜ケ丘団地~市役所前の直行便

市役所前~鹿児島中央駅~新屋敷~郡元~脇田電停前~大学病院前~歯学部病院前~桜ケ丘団地

▶脇田電停前~桜ケ丘団地間の循環バス(シャトルバス)

脇田電停前~大学病院前~歯学部病院前~桜ケ丘県営住宅前~桜ケ丘中央公園前 ~桜丘東小前

※鹿児島中央駅、市役所方面は市電へ乗り換え

鹿児島交通:大学病院線(14番)

山形屋~鹿児島中央駅~中洲通~荒田八幡~郡元~脇田~大学病院

鹿児島交通:鴨池港~桜ケ丘線

鴨池港~南小前~脇田~大学病院~歯学部病院前~桜ケ丘

鹿児島交通:北埠頭~(広木経由)~魚見原線(18番線)

北埠頭~鹿児島駅~金生町~鹿児島中央駅~田上~広木住宅~桜ケ丘南~(歯学病院前~鹿大病院~)魚見原

※16:10北埠頭発以降の時刻の便は大学病院を通りません。

▲ - 広報誌編集部会からのお知らせ

鹿児島大学病院の診療内容、病気の一般知識など知っておきたいことがありましたら、お知らせください。

また、「桜ケ丘だより」への患者様、県民の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

鹿児島大学病院広報誌 桜ケ丘だより〈5号〉

2007(平成19)年4月発行

発行/鹿児島大学医学部・歯学部附属病院広報委員会広報誌編集部会 〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号 TEL 099-275-6692

【鹿児島大学病院ホームページアドレス】

http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~hosp/t-page/